

子ども教育通信

県外出身の先輩たちも、
目的を持って福井の仁愛大学へ

夢を叶える学びと、学修しやすい環境と、共に頑張れる仲間。
ここへ来てよかったと思ってもらえるよう、子ども教育学科も、成長を続けています。

ピアノが
たくさんあるので、
存分に練習できます。

子ども教育学科2年

今村 千里

富山県高岡第一高校出身

自然に囲まれながら、
自由を満喫しています！

子ども教育学科2年

根石 友美

石川県小松市立高校出身

校舎がきれいで、快適。
(実は兄も福井にいる)

子ども教育学科1年

南谷 瑠華

石川県羽咋高校出身

明るくて、日々、
改善してるイメージ！

子ども教育学科3年

今井 星那

石川県羽咋高校出身

多角的に
教育・保育を
学べる、実習。

子ども教育学科4年

前澤 里奈

富山県桜井高校出身

就職に向けた
勉強がはかどる！

子ども教育学科4年

酒井 紗世

石川県羽咋高校出身

STOCKHOLM
hjärta

仏教の授業って、
難しいけど
ためになります。

子ども教育学科2年

九笹 晴菜

石川県羽咋高校出身

4つの免許が、
一気に取れちゃう。

子ども教育学科2年

松谷 愛美

富山県滑川高校出身

皆さん優しく、
過ごしやすいです。

子ども教育学科2年

小谷 祐太

石川県大聖寺高校出身

一人で生きていく力を
育てられました！

子ども教育学科4年

野村 綾

富山県南砺福野高校出身

家事が、得意になった！
(両親に感謝)

子ども教育学科4年

紙谷 真史

石川県野々市明倫高校出身

ひとり一人への
対応が手厚いです。

子ども教育学科4年

濱辺 萌加

石川県七尾高校出身



育てる力を育てる!
授業紹介

絵本・児童文学論

込められた意図を読み取り、
自分の視点で良い本を選ぶように。

この授業では、絵本や児童文学の歴史や仕組みを理解することで、絵本を客観的に見つめ、作者の意図を読み取る力を養います。講義の流れとしては、時代背景によって移り変わる絵本に込められたメッセージを「桃太郎」などを題材に学び、絵本の要素である「絵」と「ことば」が持つ様々な効果や役割について知り、最終過程では自ら絵本を制作します。毎回、授業の前半には、6人が絵本を紹介し、そのうち1人が選ばれて読み聞かせを行う、ピブリオバトルを実施。良い絵本を自らの目で見つけて説明できるようにすることを目指しています。



最終過程で制作した手づくり絵本は、希望に合わせてコンクールへ出品しています。



柿本 真代 講師

「絵本・児童文学論」を担当する柿本真代講師。取材した授業では、「絵本の仕組みを考える／絵本の「絵」を読む」を指導。「絵とことば」にはそれぞれに役割や機能があります。この科目を学ぶことで、絵本を選ぶ力を身に付けてほしいですね。

「ここが面白い」to 後輩の皆さん

変化する桃太郎の設定に驚き。
正しいことを絵本で伝えたい。

子ども教育学科3年
道廣 莉々華 | 仁愛女子高校出身 |

絵本の歴史について学んだ授業がとても興味深かったです。例えば、「桃太郎」は時代によって設定が変わる。明治維新後には天皇の命令で鬼を倒しに行っていたり、日清・日露戦争時は、鬼が敵国人になっていた。さらに昔は鬼は許さなかったけれど、今は仲良くなって帰る設定。時代背景をはじめとして作者の意図を読み取る力を身に付け、子どもたちに絵本でちゃんと正しいことを伝えたいと思います。



これからは作者の意図を考えて、
絵本をチョイスしたい。

子ども教育学科3年
皆川 佳奈 | 高志高校出身 |

視点が変わることで物語の見え方が変わる面白さ。「三匹のコブタ」をオオカミの視点で捉えた場合、オオカミは、本当は悪くないようにも見えます。全ては作者の意図次第なのだと感じました。今までは、絵本を選ぶ基準としては対象年齢しか重視していなかったの、今後は作者の考えを理解してチョイスしたいです。この授業は、より絵本が好きになれるし、新しい発見もたくさんあります。後輩の皆さんにはオススメです。